岩手医科大学 大学院薬学研究科学位申請の手引き 〔博士課程(甲)〕



薬学研究科委員会 令和6年6月12日 改訂

目次

岩手医科大学 大学院薬学研究科学位申請の手引き [博士課程(甲)]	1
目次	2
1. はじめに	3
2. 学位申請と学位認証に関する流れ	
3. 学位論文審査を受けるための要件	4
4. 学位論文審査の審査基準等	4
5. 申請書類の提出方法	
6. 提出する申請書類等	
(1) 書類の作成について	5
(2) 提出書類一覧	5
7. 各種書類等の作成方法・注意事項等	
(1) 共通事項	6
(2) 各種提出書類について	
8. 学位論文のインターネット公表について(岩手医科大学リポジトリ)	

○ 巻末添付書類:各種申請書式と記載例等

- 学位論文審査願(学位規程様式3)
- 論文目録(学位規程様式 4)
- 履歴書(学位規程様式5)
- 主論文の共著者の承諾書及び学位申請者の分担内容(別紙様式1)
- 学位論文提出者概要(別紙様式2)
- 論文内容の要旨提出物チェックリスト(別紙様式3)
- 提出物チェックリスト(別紙様式 4)
- 学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書
- 外国の出版社に著作権許諾を聞く場合のメールの文章例(リポジトリ登録関係)
- 学位論文を要約したもの(博士)の記載例(リポジトリ登録関係)

1. はじめに

この手引きは、薬学研究科の学生が博士(薬学)の「学位申請」を行うにあたって必要な手続き等について記しています。学位申請とは、「学位規程」第4条第1項又は同条第 14 条第1項の規定により、本学学長に学位論文を含む所定の書類を提出し、学位の授与を申請することを指します。

学位申請にあたっては、この手引きを熟読の上、手続や提出書類についてよく理解した上で申請を行ってください。

参考:学内規程「大学院薬学研究科の学位論文及び学位論文審査の取扱いに関する内規」

2. 学位申請と学位認証に関する流れ

学位申請

・申請者が薬学部教務課へ書類を提出する

薬学研究科委員会で審議

学位申請の受理/学位論文審査の開始

- ・薬学研究科委員会において、学位論文審査の開始を認定する
- ・学位論文審査委員(主査・副査)の決定

学位論文審査委員による事前試問/最終試験の準備

- ・主査及び副査が必要に応じて、申請者に論文内容に関する試問や確認を行う
- ・申請者が最終試験に関する書類(研究発表抄録)を薬学部教務課に提出する

最終試験

・最終試験は公開で実施し、申請者の主査・副査が評価する

薬学研究科委員会で審議

学位論文審査の結果と最終試験結果の報告

・主査が所定の書類により論文審査と最終試験の結果を薬学研究科長に報告する

最終判定

・主査・副査の報告に基づき、薬学研究科委員会にて学位論文審査の合否及び課程修了を判定する

学長による学位認証

学位授与(修了式)

学位論文の公開

「論文内容の要旨」及び「論文審査の結果の要旨」の公開

申請者ではなく大学が実施

3. 学位論文審査を受けるための要件

学位論文審査は、学位申請者が以下の全てを満たすことを要件として開始します。

- ア 所定の科目について 30 単位以上修得している又は修得見込みであること
- イ 薬学研究科委員会が実施する初期審査及び中間審査を受審していること
- ウ 主論文1編以上を有すること
- エ 主論文が、査読制度のある欧文の学術雑誌に掲載している又は掲載が決定していること
- オ 参考論文2編以上を有すること
- カ 参考論文の全てが、査読制度のある学術雑誌に掲載している又は掲載が決定していること
- ※1 主論文とは、学位申請者が筆頭著者となり公表した論文で、学位論文の骨格を成す論文のことをいう。
- ※2 参考論文とは、学位申請者が筆頭著者又は共著者となり公表した論文で、学位論文の作成にあたって 参考とした論文のことであり、学会抄録等はこれにあたらない。

薬学研究科委員会においてこれらの要件を満たさないと判断された学位申請者には、学位論文審査の開始を保留とし、要件の全てを満たしたことを薬学研究科委員会が認定するまで最終試験を含む審査の一切を実施しません。なお、これにより学位論文審査を開始せず1年を経過した申請者の学位論文審査は、不合格とします。

4. 学位論文審査の審査基準等

学位論文審査及び最終試験は、学内規程「大学院薬学研究科の学位論文及び学位論文審査の取扱いに 関する内規」に基づき実施し、評価を行います。

5. 申請書類の提出方法

矢巾キャンパス事務室の薬学部教務課(④番窓口)に本人が直接持参し、提出してください。 連絡先及び受付時間は以下のとおりです。

岩手医科大学矢巾キャンパス 薬学部教務課

TELO19-651-5110 内線 5520~5522

月~金曜日 8:30~17:00 第1·4土曜日 8:30~12:30

休業日:日·祝祭日、年末年始(12月30日~1月3日)、毎月第2·3·5土曜日

6. 提出する申請書類等

(1) 書類の作成について

- 申請に必要な各様式は、薬学部教務課のホームページからダウンロードすること。
 (http://w3j.iwate-med.ac.jp/yahaba/private/index.html)
- 書類は申請者が自ら作成し、研究指導教員の校閲と必要書類への押印を得て提出すること。

(2) 提出書類一覧

学位申請を行う者は、以下の書類を作成し、所定の期日までに薬学部教務課へ提出すること。

番号	提出する申請書類(様式番号)	対象	様式	部数
1)	学位論文審査願	全員	学位規程様式3	1 部
2	論文目録	全員	学位規程様式4	1部
3	履歴書	全員	学位規程様式5	1部
4	戸籍抄本	全員		1 部
5	審査手数料(55,000円)	全員		
6	顔写真(縦 6cm×横 6cm)	全員		2 部
7	学位論文	全員		4 部
8	主論文(別刷又はコピー)	全員		4 部
9	主論文の共著者の承諾書及び学位申請者の分担内容	該当者	別紙様式1	1部
10	参考論文	全員		4 部
11)	主論文又は参考論文を掲載する出版社・学会等からの掲載証明書、又はそれに準ずるもの	該当者		1部
(12)	学位論文提出者概要	全員	別紙様式 2	1 部
(13)	論文内容の要旨	全員	別紙様式3	4 部
(4)	提出物チェックリスト	全員	別紙様式4	1部
(15)	学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書	全員		1 部
(6)	学位論文全文のデータ(pdf ファイル)	全員	CD-R 等	1枚
17	学位論文を要約したもののデータ(pdf ファイル)	該当者	CD-R 等	1枚

注)対象が「全員」の書類は全ての申請者が提出し、「該当者」の書類は該当する者のみが提出する。

7. 各種書類等の作成方法・注意事項等

(1) 共通事項

- 1) 申請書類の確認及び保管の観点から、「学位論文」、「主論文」、「参考論文」を除く全ての書類は日本語で作成すること。
- 2) 申請書類の記載は、記載例の注意事項を参照し、誤りのないよう記入すること。
- 3) 記載誤りがある場合は、申請書類等を受理しない。
- 4) 申請書類等は、A4 判縦置きを原則とすること。
- 5) 申請書類等は、PC 等の電子機器を使用し作成すること。
- 6)字体については、原則として<u>日本語は「明朝体」</u>、<u>英字は「Times New Roman」</u>とする。ただし、フォントにより表記できない文字や記号がある場合にはこの限りでない。<u>フォントサイズは記載例を参照の上、</u>申請様式に準ずること。
- 7) 句読点は、「、」や「。」を使用せず、全角の「,」や「.」を用いること。
 - ※各自の電子機器やワープロソフトの設定において予め設定しておくと簡便である。

例:Windows PC(Windows IME)の設定変更画面



- 8) 論文掲載年月日は、掲載雑誌の如何に関わらず、西暦で記載すること。
- 9) 文中の数字は全て半角とすること。
- 10) 半角カタカナは使用しないこと。
- 11) 所属や専攻の名称は、すべて正式名称で記載すること。

例(所属名):臨床薬学講座 臨床薬剤学分野

例(専攻名):医療薬学専攻 薬物療法解析学専攻分野

(2) 各種提出書類について

① 学位論文審査願(学位規程様式3)

記載例に従って、

- 1) 「明朝体」、10.5 ポイントで記載すること。
- 2) 研究指導教員の確認印を必ず押印のうえ提出すること。
- 3) 専攻分野名と所属分野名は、教育要項(シラバス)等で確認の上、誤りなく記載すること。
- 4) 各種論文等については、提出する総編数と総冊数を記入すること
- 5) 矢巾キャンパス事務室の券売機にて審査手数料(55,000円)の証紙を購入し貼付すること。

② 論文目録(学位規程様式4)

提出対象:全員

提出対象:全員

記載例に従って、

- 1) 「明朝体」、10.5 ポイントで記載すること。
- 2) 論文名が英文の場合は、タイトル下に日本語訳を括弧で囲み記載すること。
- 3) 但し、雑誌名については日本語訳を必要としない。
- 4) 著者名については以下のとおり列記し、論文名の下段に記載すること。
 - ・主論文が単著の場合 → (筆頭著者)
 - ・主論文が共著の場合 → (筆頭著者,○○太郎,△△次郎)

※全員の氏名を記載する。

・参考論文が共著の場合 → (筆頭著者 [氏名],他○名と共著)

※筆頭著者以外は、「他〇名」と記載する。

5) 公表年月日に関し、掲載予定の論文には公表予定月を記載すること。不明の場合であっても、大凡の 時期を推測して記載し、「巻」、「号」に関しても掲載予定月と整合性をとること。

③ 履歴書(学位規程様式5)

提出対象:全員

記載例に従って、

- 1) 「明朝体」、10.5 ポイントで記載すること。(※氏名のふりがなを除く。)
- 2) 本籍の記載は、都道府県までとすること。
- 3) 略歴の年月日は、全て和暦で記載すること。
- 4) 学歴は、大学から記載すること。
- 5) 所属分野(又は所属講座)の長の確認印を必ず押印のうえ提出すること。

④ 戸籍抄本 提出対象:全員

本籍地の市区町村役場等で入手し、原本を提出すること。

⑤ 審査手数料 提出対象:全員

審査手数料(55,000円)は矢巾キャンパス事務室の券売機にて購入し、提出書類①「学位論文審査願」に貼付して提出すること。

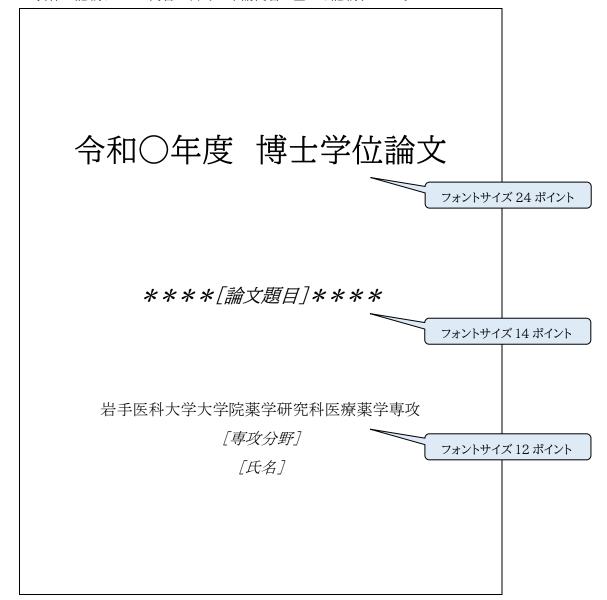
⑥ 顔写真 提出対象:全員

顔写真のサイズは縦 6cm×横 6cmとする。男性は必ずネクタイを着用し、女性はこれに準じた服装とする。 背景は十分に余白をとること。顔写真の裏には必ず氏名を記載すること。

② 学位論文 提出対象:全員

1) 日本語は「明朝体」、英字は「Times New Roman」、フォントサイズは 11 ポイントを基本として記載すること(フォントにより表記できない文字や記号がある等、事情がある場合はこの限りでない)。

- 2) 学位論文は A4 判縦置き(余白:上 30mm、下 25mm、左右 30mm)の両面に印刷することを基本とする。図や写真等の印刷により裏面の文字が読めなくならないよう注意し、必要に応じて適宜片面印刷とすること。
- 3) エックス線写真や顕微鏡写真等、鮮明に印刷(複写)できないものは、A4 判台紙に貼付して提出すること。
- 4) 1冊ごとに冊子の左上をクリップ等でとめて提出すること。
- 5) 学位論文の表紙は以下の作成例を参考に作成すること。
 - ・ 用紙は A4 判白紙(無地)を縦置きし、余白は「上下 4cm、左右 3cm」とすること。
 - ・斜体で記載している内容は自身の申請内容に基づき記載すること。



⑧ 主論文 提出対象:全員

- 1) 主論文が既に学術雑誌に掲載・公表されている場合はその別刷を提出すること。
- 2) 主論文が学術雑誌に掲載予定で公表されていない場合は、自身で論文のデータファイルを印刷し、提出すること。この場合、1 冊ごとに冊子の左上をホチキス又はクリップ等で留めて提出すること。

9 主論文の共著者の承諾書及び学位申請者の分担内容 提出対象:該当者のみ

- 1) 主論文が単著の場合は提出不要。
- 2) 主論文が共著の場合、共著者全員から承諾を得て、研究における各自の役割分担を明らかにすること。
- 3) 主論文を掲載した学術雑誌の発行年月日が決定している場合はその年月日と学術雑誌の巻数、号数 を記入すること。掲載は決定しているものの発行年月日が未定の場合は「発行年月日未定」に〇を付し、 発行年月日と学術雑誌の巻数、号数は記入しないこと。
- 4) 事情により共著者からの捺印を入手することが出来ない場合には、共著者の承諾を証明できる書類を添付すること。

例:共著者に承諾を確認するメールを送信し、その返信メールの受信日時、双方のメールアドレスを確認できるよう印刷したものなど。

oo様

お世話になっております。岩手医科大学の**です。

以前に共著者としてご協力いただいた論文を主論文として今年度に学位申請を 行うこととなりました。

これにあたって、共著者として以下へのご承諾をお願いしたく存じます。

最下部の記入年月日と共著者氏名欄にご記入いただき、このメールにご返信ください。 お忙しいところ恐れ入りますが、どうぞよろしくお願いいたします。

承諾書

岩手医科大学長 殿

論文題目(主論文)

学術雑誌名

発行年月日

令和*年*月*日

上記の論文を ***** (学位申請者氏名) 氏が岩手医科大学博士 (薬学) の学位論文の主論文として提出することを承諾します。

なお、私どもは当該論文を学位論文の主論文として過去に使用したことがなく、 また、将来においても使用しないことを誓約します。

令和 年 月 日 共著者氏名: 共著者にこのようなメールを送り、承諾 する旨の返信メールが届いたら、その 受信日時と双方のメールアドレスが記 載されるよう印刷し添付資料とする

【共著者に承諾を確認するメールの例】

迎 参考論文 提出対象:全員

- 1) 論文が既に学術雑誌に掲載・公表されている場合はその別刷を提出すること。
- 2) 論文が学術雑誌に掲載予定で公表されていない場合は、自身で論文のデータファイルを印刷し、提出すること。この場合、1 冊ごとに冊子の左上をホチキス又はクリップ等で留めて提出すること。
- 3) 参考論文は、他の大学院生が学位論文の主論文として使用したものであっても、その論文の共著者であれば参考論文としてよい。また、社会人大学院生の場合、勤務先の病院・薬局・企業等で作成・投稿した論文が自身の学位論文の研究内容に関連しているものであれば参考論文としてもよい。

(1) 論文を掲載する出版社・学会等からの掲載証明書等 提出対象:該当者のみ

- 1) 提出した主論文・参考論文のすべてが既に学術雑誌に掲載・公表されている場合は提出不要。
- 2) 提出した主論文・参考論文に、掲載予定で公表されていないものがある場合のみ、その論文の掲載予定を証明できる書類を提出すること。

提出対象:全員

例:学術雑誌の出版社等からの論文掲載の決定通知(メールを印刷したもの)等

② 学位論文提出者概要

記載例に従って、

1) 「明朝体」、9 ポイントで記載すること。

- 2) 行間は原則 12 ポイント固定値とするが、1 ページに収まるよう調整すること。
- 3) 最上段、受付番号の欄は次のとおり記載すること。(※受付番号は記載しない。)

受付番号 岩手 太郎

甲第 [記載しない] 号 (平成**年**月**日生)

- 4) 主論文、参考論文については、括弧で囲み「(筆頭著者「氏名],他○名)」と記載すること。
- 5) 主論文、参考論文の横の欄には、掲載雑誌名(巻、号を含む)と、掲載年月日を西暦で必ず記載すること。(例:2014 年 4 月)
- 6) 略歴(学歴、職歴、資格)は、和歴(例:平成26年4月)で記載すること。
- 7) 学歴は、大学入学から記載すること。
- 8) 主査・副査は、薬学研究科委員会が選出した初期・中間審査委員の氏名を記載する。

推薦する審査委員

主査(1名): ○○教授

副査(2名): △△教授、□□准教授

(3) 論文内容の要旨 提出対象:全員

記載例に従って、

- 1) 原稿は、A4 判白紙(無地)を縦置きし、余白は「上下 4cm、左右 3cm」とする。
- 2) 1ページあたりの行数は、原則として 43 行、文字数を 1 行あたり 44 文字とする。
- 3) 作成は、MS-Word 等ワープロソフトで行うこと。手書きは認めない。
- 4) 「明朝体」、11 ポイントで記載する。
- 5) 和文は現代仮名づかい、常用漢字を用い、日本語として慣用されない外国の人名、地名、述語などは原語のまま記載する。
- 6) 単位・記号は、kg、g、mg、 μ g、km、m、cm、mm、l、dl、ml、%のように記載する。原則として SI 単位とするが、慣用的に使用されている Eq や M も使用可とする。

数字と単位の間や、英文と和文の間にはスペース(空白)を入れない。

- 例 和文と数字の間: 体重約 $_200_g$ \rightarrow 体重約 $_200_g$ 英文と和文の間: 抗 $_GFP_$ ウサギ抗体 \rightarrow 抗 $_GFP_$ ウサギ抗体
- 7) 音引と全角単柱、ハイフン・半角単柱・マイナス、O(オー)と O(ゼロ)、×(かける)と X(エックス)、l(小文字のエル)と 1(数字のいち)等は、明確に区別する。
- 8) 例 ×(かける)の代わりに X(エックス)は使用しない。
- 9) 反転・拡大等の装飾文字は、使用しない。
- 10) 括弧は、()の使用を原則とし、括弧内にさらに括弧を記載する場合は[]を用いる。 例 [〇〇(**)〇〇]
- 11) 英文のタイトルおよび文献中のタイトルは、文頭のみ大文字とし、固有名詞以外は全て小文字とする。また、和文中の英単語については、固有名詞以外は全て小文字とする。
- 12) 各段落の最初は、全角1文字分を空ける。
- 13) 句読点は、「、」や「。」を使用せず、全角の「,」や「.」を用いる。
- 14) 受付番号は、記載しない。

例 受付番号 甲第 [記載しない] 号

- 15) ページ下部の中央に必ずページ番号を振ること。
- 16) ページ構成は3ページとし、ページ数を厳守する。
 - ①1 ページ目 氏名、本籍地、略歴、研究指導教員、研究場所
 - ・取得した資格は、国家資格等の合格年月、登録年月、登録番号も記載すること。
 - ・職歴は、年月順に記載すること。
 - ②2~3ページ目 受付番号、論文タイトル、氏名、要旨
 - ・要旨は、「I. 研究目的」、「II. 研究対象ならびに方法」、「II. 研究結果」、「IV. 結語」の4章構成とし、各章のタイトルは行の中央に置くこと。文字数は、「I. 研究目的」から「IV. 結語」までの全体で、空白スペース含み2,000字以内とする。
- ※作成にあたっては、次ページ以降の記載例も参考にしてください。

≪論文内容の要旨(様式3)作成例≫ 6年制薬学部を卒業し、社会人大学院生として入学した学生

氏 名 岩手 太郎(平成〇年〇月〇日生)

本籍地 岩手県

略 歴 平成月日 岩手医科大学薬学部 入学

同 月日 同上 卒業

同 月日 第〇回薬剤師国家試験合格

同 月日 薬剤師免許証第○号をもって登録

同 月日 岩手医科大学附属病院薬剤部薬剤師

同 月日 岩手医科大学大学院薬学研究科医療薬学専攻

薬物療法解析学専攻分野入学

同 月日 同上 4年の課程修了 見込

指導者 ○○教授(岩手医科大学薬学部○○学講座○○学分野) ○○准教授(岩手医科大学薬学部○○学講座○○学分野)

研究場所 岩手医科大学薬学部〇〇学講座〇〇学分野, 岩手医科大学附属病院薬剤部 受付番号 博第 号

論文内容の要旨 ○○○○○に関する研究

岩手 太郎

I.研究目的

Ⅱ.研究対象及び方法

2

Ⅲ. 研究結果

IV. 結語

3

⑭ 提出物チェックリスト

- 1) 申請手続きは、チェックリストに従って、提出物が全て揃った時点で行う。
- 2) 押印の無いものや、記載不備の場合受理しない場合があるのでよく確認すること。

⑤ 学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書

提出対象:全員

提出対象:全員

提出対象:全員

- 1) 学位論文の著作権の帰属先が出版社又は学協会の場合は、許諾を得た書類を添付すること。
- 2) 作成方法の詳細等については、次項を参照のこと。
- 3) 「⑯学位論文全文のデータ」「⑰学位論文を要約したもののデータ」を含め、すべて学位申請時に提出すること。ただし、特段の事情がある場合に限り、学位申請後から学位認証までの期間における提出を認めることがある。

16 学位論文全文のデータ(pdf ファイル)

「岩手医科大学リポジトリ登録申請書」に記載した登録内容に基づくデータを提出すること。止むを得ない事由により学位論文全文が公表できない場合には、①「学位論文を要約したもののデータ(pdf ファイル)」に代えて提出すること。

① 学位論文を要約したもののデータ (pdf ファイル) 提出対象:該当者のみ

止むを得ない事由により学位論文全文が公表できない場合に、⑥「学位論文全文のデータ(pdfファイル)」 に代わって作成し、提出すること。

8. 学位論文のインターネット公表について(岩手医科大学リポジトリ)

平成 25 年度 4 月 1 日以降の博士の学位授与に係る学位論文は、論文全文の「インターネット(岩手医科大学リポジトリ)による公表」が義務付けられています。

1. 学位授与者(学位申請者)は、学位授与された日から 1 年以内に学位論文の全文をインターネットの利用により公表(以下「インターネット公表」という。)する義務があります。[※1]

そして、岩手医科大学では、その公表方法を「岩手医科大学リポジトリ(Iwate Medical University Repository)に掲載することとしています。〔※2〕

なお、学位論文の全文公表にあたっては、当該学位論文の利用に際して第三者との紛争が生じることのないよう、学位被授与者(学位申請者)自身が、事前に権利関係(出版社・学協会の著作権ポリシーを含む)の確認・調整等を行ってください。[※3]

[※1]【岩手医科大学学位規則第18条第1項】

博士の学位を授与された者は、当該博士の学位を授与された日から1年以内に、当該博士論文の全文をインターネットにより公表しなければならない。ただし、当該博士の学位を授与される前に既にインターネットの利用により公表(注1)したときは、この限りではない。

(注1:「既に公表」についても、岩手医科大学リポジトリに掲載をしていることを意味します。)

(博士論文=学位論文)

〔※2〕 【岩手医科大学リポジトリとは】

「岩手医科大学において生産された学術研究成果物は、岩手医科大学リポジトリに電子的に保存し、その全文を学内外に無償で公表することにより、学術研究の振興および社会貢献に寄与する」ものです。(URL:https://iwatemed.repo.nii.ac.jp)

(::3)

出版社や学協会の著作権ポリシーは以下の Web サイトでも確認できますが、最新の内容は出版社・学協会の Web サイトや、契約書類で確認してください。

SHERPA/RoMEO(海外出版社·学協会): http://www.sherpa.ac.uk/romeo/

学協会著作権ポリシーデータベース(国内学協会):http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/

但し、学位論文の全文が公表できない「止むを得ない事由〔※4〕」がある場合には、薬学研究科委員会の承認を経て、全文に代えてその内容を要約したものをインターネット公表することで代替ができます。この場合は、自身で「学位論文を要約したもの(博士)〔※5〕」を作成・提出する必要があります。(※公表に先立ち薬学研究科委員会の承認が必要となるので、最低でも掲載期限の 1 ヶ月前には作成・提出してください。)

なお、要約の公表が認められても、「止むを得ない事由」が無くなった場合には、全文をインターネット で公表しなければなりません。

また、「止むを得ない事由」により全文をインターネット公表できない場合でも、大学は「その全文を求めに応じて閲覧に供する」義務があります。よって閲覧を希望する者に対して、当該論文の全文を閲覧させることになります。

〔※4〕【止むを得ない事由の例】

- ① 学位論文が、立体形状による表現を含むなどの理由により、インターネットの利用により公表することができない内容を含む場合
- ② 学位論文が、著作権保護、個人情報保護等の理由により、博士の学位を授与された日から1年を超えてインターネットの利用により公表することができない場合
- ③ 出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載、特許の申請等との関係で、インターネットの利用による学位論文の全文の公表により博士の学位を授与された者にとって明らかな不利益が、博士の学位の授与された日から1年を超えて生じる場合

〔※5〕【学位論文を要約したもの】

「論文内容の要旨(アブストラクト)」とは異なります。

本学では、「論文内容の要旨」の題名を「岩手医科大学審査学位論文の要旨(博士)」に変更し、「Ⅲ.研究結果」と「Ⅳ.結語」の間に、「Ⅳ.考按」を加えたものを、「学位論文を要約したもの」として取扱います。その場合、「結語」は「Ⅴ.」に変更してください。

2. 学位論文の全文をインターネットで公表できない場合、要約を公表することの最終的な判断は薬学研究 科委員会が行います。[※6]

[※6]【岩手医科大学学位規程第18条第2項】

前項の規定にかかわらず、博士の学位を授与された者は、止むを得ない事由がある場合には、研究 科委員会の承認を受けて、当該博士論文の全文に代えてその内容を要約したものを公表することが できる。この場合、本学は、その論文の全文を求めに応じて閲覧に供するものとする。

(博士論文=学位論文)

3. なお、「論文内容の要旨」及び「論文審査の結果の要旨」については、大学側が岩手医科大学リポジトリ に登録し、インターネット公表します。[※7]

[※7]【岩手医科大学学位規程第17条】

学長は、前条により博士の学位を授与したときは、当該博士の学位を授与した日から3ヶ月以内に文部科学大臣に所定の報告書を提出し、併せて当該博士の学位授与に係る論文内容の要旨及び論文審査の結果の要旨をインターネットにより公表するものとする。

学位論文のインターネット公表に係る手続き

1. 以下の書類及びデータを学位申請時に、薬学部教務課に提出してください。

注)期日までに提出されない場合は、最終的に学位認証を行わないことがあります。

A. 学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書

著作権の帰属性が出版社又は学協会の場合は、許諾を得た書類を添付してください。

• 出版社等への許諾を確認する際、先方に所定の様式が無い場合は、下記の様式を適宜利用 してください。

機関リポジトリ公開申請書(依頼時に利用する。)

学位論文等の公開許諾書(回答をもらう際に利用する。)

- 海外の出版社等に許諾を確認する際は、「外国の出版社に著作権許諾を聞く場合のメール文章例」を参考にしてください。
- B. 学位論文全文のデータ

出版社版でも公表ができない場合は、著者最終原稿データを提出してください。

なお、岩手医科大学リポジトリに掲載する際は、「岩手医科大学審査学位論文(博士)」と明記した 表紙を付けますので予めご了承ください。

C. 「学位論文を要約したもの(博士)」のデータ

「止むを得ない事由」により「論文内容を要約したもの」を公表する場合のみ提出してください。但し、「止むを得ない事由」が無くなった場合には、全文をインターネット公表するため、「B」と併せて提出してください。

なお、公表に先立ち薬学研究科委員会の承認が必要となるので、最低でも掲載期限の 1 ヶ月前に は作成・提出してください。

作成する際は、「学位論文を要約したもの(博士)」の記載例を参考にしてください。

- 2. 「B」と「C」のデータは、pdf 形式で CD-R 又はそれに代わる電子媒体にて提出してください。 提出の際は、以下の点に注意してください。
 - ① データは、「A」のリポジトリ登録申請書の登録内容に基づき、「B」又は「C」のデータを提出してください。
 - ② フォントの埋め込み

全てのフォントを埋め込む設定としてください。特別なフォントを利用している場合、フォントを埋め 込まずに pdf 化すると文字が欠落する原因となります。

③ セキュリティ設定

暗号化、パスワード設定、印刷制限等のセキュリティ設定は行わないでください。

学位論文のインターネット公表の流れ

① 主論文、参考論文 掲載受理(アクセプト)

 \downarrow

② ウェブサイトによる出版社や学会の著作権ポリシーを確認してください。

1

- ③ ②により確認できなかった場合は、個別に出版社・学協会に問い合わせ、著作権ポリシーを確認してください。
 - ・ 適宜、機関リポジトリ公開申請書、学位論文等の公開許諾書、外国の出版社に対する著作権許 諾を問い合わせる場合のメール文章例を参考にしてください。

1

④ 確認した著作権ポリシーに基づき、「学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書」を記載してください。

J

- ⑤ 「学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書」と「学位論文全文のデータ(pdf)」を薬学部教 務課に提出してください。
 - ・ 許諾確認書類を併せて提出する。(ウェブサイトの著作権ポリシーをプリントアウトする等)
 - ・「止むを得ない事由」により学位論文全文を公開できない場合は、「学位論文を要約したもの (博士)」を作成し、「学位論文全文のデータ(pdf)」と併せて提出してください。

J

- ⑥ 「止むを得ない事由」による要約公表の可否及び要約内容の適切性の審査は、薬学研究科委員会 が行います。
 - ・ 「学位論文全文」の公表か、又は「学位論文を要約したもの(博士)」の公表かを判断します。
 - ・ 必要に応じて要約の修正が生じる場合もあります。
 - ・ 本審査後に公表となるので、最低でも掲載期限の1ヶ月前には作成・提出してください。

 \downarrow

- ⑦ 学位論文のインターネット公表(岩手医科大学リポジトリ登録)
 - ・ 提出されたリポジトリ登録申請書に基づく公開作業は大学が行います。
 - ・ 「論文内容の要旨」及び「論文審査の結果の要旨」は、規程に基づき大学がインターネット公表します。

問合せ先

岩手医科大学リポジトリへの登録について不明な点がある場合は、薬学部教務課又は図書館事務室にお問い合わせください。

藥学部教務課(内線:5521~5523 e-mail:yakukyomu@j.iwate-med.ac,jp)

図書館事務室(内線:内丸 #2303、矢巾 5360 e-mail:repo@j.iwate-med.ac.jp)

各種申請書式と記載例等 (学位申請(博士・甲))

岩手医科大学長 殿

研究指導 教員確認印	
	専攻

 専攻分野

 所属分野

学位論文審査願

薬学研究科

この度、本学学位規程第4条第1項により博士(薬学)の学位を受けたいので、下記の通り 関係書類を添え、学位論文を提出いたしますからご審査下さい。

	記		
1. 学位論文	編	₩	各4部
2. 主 論 文	編	₩	各4部
3. 参考論文	編	₩	各4部
4. 論 文 目 録			1通
5. 論文要旨			4通
6.履 歴 書			1通
7. 戸籍抄本			1通
8. 審查手数料		金	55,000円

以上

証紙貼付

(学位規程様式3:甲博士)

^{*}令和 *年 *月 *日

岩手医科大学長 殿



 薬学研究科
 医療薬学
 専攻

 専攻分野
 薬物療法解析学専攻分野

 所属分野
 〇〇学分野

 申請者氏名
 岩手 太郎

学位論文審查願

この度、本学学位規程第4条第1項により博士(薬学)の学位を受けたいので、下記の通り 関係書類を添え、学位論文を提出いたしますからご審査下さい。

記

		ĒĽ		
1. 学位	論 文	1編	1 ∰	各4部
2. 主	論 文	1編	1 ∰	各4部
3. 参考	論 文	2編	2 ∰	各4部
4. 論文	目録			1通
5. 論文	要旨			4通
6. 履	歴 書			1通
7. 戸籍	抄本			1通
8. 審査	手数料		金	55,000円

以上

矢巾キャンパス事務室券売機 で審査手数料 (55,000円) を 購入して証紙を貼りつける

証紙貼付

論 文 目 録

申請者氏名		便
学位論文		
主論文	公表の方法	公表年月日
1 m 7	AX * 77 A	23(1)(1)
参考論文	公表の方法	公表年月日

【備考】

- 1. 論文目録が英文の場合は、英文の下段に和訳を記載すること。
- 2. 参考論文は2編以上記載すること。(※参考論文は掲載の決まっている論文のみとする。)
- 3. 論文をまだ公表していない場合は、公表予定の方法および時期を記載すること。この場合、 公表雑誌の掲載証明書を添付すること。

論 文 目 録

申請者氏名 <u>岩手 太郎</u>

E	: []	Œ

主 論 文	公表の方法	公表年月日
*********	Journal of OO	20XX 年 * 月
*****		掲載予定
("タイトルの和訳" ************************************		

参考論文	公表の方法	公表年月日
********	Journal of OO	20XX 年 * 月
* * * * * * * * * * * * * * * * * *	XX 巻,XX 号	掲載
("タイトルの和訳" ************************************		
********	Journal of △△	20XX 年 * 月
* * * * * * * * * * * * * * * * * *	XX 巻,XX 号	掲載
("タイトルの和訳" ************************************		
********	□□学雑誌	20XX 年 * 月
* * * * * * * * * * * * * * * * * *	XX 巻,XX 号	掲載
***********	Journal of 💥 💥	20XX 年 * 月
******	XX 巻,XX 号	掲載
**********	**学雜誌	20XX 年 * 月
*****	XX 巻,XX 号	掲載

【備考】

- 1. 論文目録が英文の場合は、英文の下段に和訳を記載すること。
- 2. 参考論文は2編以上記載すること。(※参考論文は掲載の決まっている論文のみとする。)
- 3. 論文をまだ公表していない場合は、公表予定の方法および時期を記載すること。この場合、 公表雑誌の掲載証明書を添付すること。

履歴書

本 籍									
現住所									
電話番号					e-mail				
ふりがな									男
氏 名					昭和・平成	年	月	日生	女
			学		歴				
年	月	日							
	!	!	資	:	格				
年	月	日							
	<u> </u>	ī	職 T		歴				
年	月	日							

				研	究	歴
年	月	日				
				賞		割
年	月	日				
上記のと	おり相違	韋ありす	= け ん,			
<u> </u>	40 / 10x	±0,7,6	(2700			
令和	年	月 月	1			
			E	申請者	 氏名	<u> </u>
			Ē	所属長	氏名	<u> </u>

履歴書

本 籍	岩	手県							
現住所	岩	手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1							
電話番号	090	090-XXXX-1234 e-mail xxxxxxx@iwate-med.ac.jp							
ふりがな	V	わてた	.ろう		男				
氏 名	岩.	手 太郎	5	平成 XX年	XX月 XX 日生 女				
			学	歴					
年	月	日							
平成 19	4	1	岩手医科大学薬学部	入学					
平成 25	3	31	同上	卒業					
平成 25	4	1	岩手医科大学大学院薬学研究科医療薬学専攻						
			薬物療法解析学専攻分野 入学						
平成 29	3	31	同上 4年の課程を修了見込						
			資	格					
年	月	日							
平成 25	3	31	第**回薬剤師国家語	式験合格					
平成 25	3	31	薬剤師免許証第**	***号をもっ	て登録				
		T	職	歴					
年	月	日							
平成 25	4	1	○○総合病院薬剤部薬剤師						
			現在に至る.						

			研究歴			
年	月	日				
			賞罰			
年	月	日				
			なし(※賞罰がある場合のみ詳細に記入すること。)			
	上記のとおり相違ありません。 書類の作成日を記入する 令和 XX年 XX月 XX日					
			申請者氏名 岩手 太郎 印面			
			所属長氏名 薬学 一郎 印			

承 諾 書

								令和	年	月	日
岩手医科大学長 殿											
論文題目(主論文)											
学術雑誌名											
			,	, and							
発行年月日	年	月		第	(号 掲載予定	•発行	5年月日	未定)
上記の論文を <u></u> して提出することを承諾	します。		氏が岩	岩手 图	医科	大学性	掌 士	(薬学)の	学位論	文の主詞	論文と
なお、私どもは当該論 おいても使用しないこと			論文。	として	て過	去に係	使用し	したことが	なく、	また、丬	爭来に
共著者氏名											
		印			_					ŒĮ.	<u>)</u>
		<u>(FI)</u>			_					ŒĮ.	<u>)</u>
					_					(FI))
					_					(FI))
		(EII)								(ETT	١

学位論文の主論文の役割分担

本研究における役割分担の内容は以下のとおりである。

氏 名	果たした役割(分担内容)	印
(学位申請者)		
(共著者)		
(共著者)		
(共著者)		
(共著者)		
(共著者)		
(共著者)		
(共著者)		
(共著者)		
(共著者)		

承 諾 書 書類の作成日を記入する 令和 XX 年 XX 月 XX 日

岩手医科大学長 殿

論文題目(主論文)

学術雑誌名

Journal of OO

発行年月日未定の場合 は記入しない ** 号

発行年月日

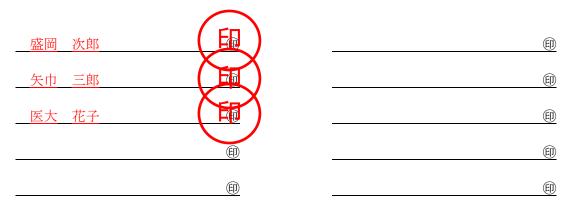
20** 年 ** 月 / 第 ** 巻·第 ** 号

(掲載・掲載予定・発行年月日未定)

上記の論文を <u>岩手 太郎</u> 氏が岩手医科大学博士(薬学)の学位論文の主論文として提出することを承諾します。

なお、私どもは当該論文を学位論文の主論文として過去に使用したことがなく、また、将来に おいても使用しないことを誓約します。

共著者氏名



学位論文の主論文の役割分担

本研究における役割分担の内容は以下のとおりである。

氏 名	果たした役割(分担内容)	印
(学位申請者) 岩手 太郎	本研究において、研究計画の立案、研究準備、〇〇〇、研究 成績の解析から考察に至まで主導的な役割を果たした.	fil
(共著者) <mark>盛岡 次郎</mark>	研究論文の作成にあたり、学位請求者に助言と指導を行った.	田
(共著者) 矢巾 三郎	研究論文の作成にあたり、学位請求者に助言と指導を行った.	(EF)
(共著者) 医大 花子	研究論文の作成にあたり、学位請求者に助言と指導を行った.	印
(共著者)		

学位論文提出者概要【博士(甲)】

受付番号 甲第 号	氏名	()	昭和・平成	三 月 日生
学位論文					
				1	
主論文				掲載雑誌名	掲載年月
参考論文					
略歴					
研究指導者					
研究場所	· 木 (1 5)				
推薦する 審査委員	主査 (1名) 副査 (2名)				
田旦女只	町里 (4泊)				

(別紙様式2:甲博士)

学位論文提出者概要【博士(甲)】

	1	于四洲人近四省风女【诗工(午/】		
受付番号 甲第 号	氏名 岩手 太	郎 (イワテ タロウ)	昭和·平成	KX 年 XX 月 XX 日生
学位論文		**************************************		
主論文	******* ******* ("タイトルのオ	**************************************	掲載雑誌名 Journal of 〇〇	掲載年月 20XX 年*月掲載 予定
参考論文	***** ("タイト ***** 2. *****	************************************	Journal of ○○ XX 巻, XX 号 Journal of △△ XX 巻, XX 号	20XX 年*月掲載 20XX 年*月掲載
	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	**************************************	□□学雑誌 XX 巻, XX 号 Journal of ※※ XX 巻, XX 号 **学雑誌 XX 巻, XX 号	20XX 年*月掲載 20XX 年*月掲載 20XX 年*月掲載
略 歴	本籍地	岩手県		
	学歴			
	平成 19 年 4 月	岩手医科大学薬学部 入学		
	同 25年3月	同上 卒業		
	同 25年4月	岩手医科大学大学院薬学研究科 医療薬学専攻 薬	物療法解析学専攻分	野 入学
	同 29年3月	同上 4年の課程を修了 見込		
	資 格			
	平成 25 年 3 月	第**回薬剤師国家試験合格		
	同 25年4月	薬剤師免許証第****号をもって登録		
	職歴			
	平成 25 年 4 月	岩手医科大学附属病院薬剤部薬剤師		
		現在に至る.		
研究指導者	○○ ○ 教授(○学講座○○学分	岩手医科大学薬学部〇〇学講座〇〇学分野), 〇〇 野)	○ 准教授(岩手	医科大学薬学部〇
研究場所		部○○学講座○○学分野,岩手医科大学附属病院薬	資 利部	
推薦する	主査(1名)	○○ ○ 教授(○○学講座○○○学分野)		
審査委員	副査(2名)	○○ ○ 教授 (○○学講座○○○学分野), ○○ 野)	○ ○ 教授(○○	学講座○○○学分

氏 名		
本籍地		
略歴		
指導者		
研究場所		
受付番号	甲第	号

論文内容の要旨

I. 研究目的

Ⅱ. 研究対象ならびに方法

Ⅲ. 研究結果

IV. 結 語

(別紙様式3:甲博士)

(別紙様式3:甲博士)

氏 名 岩手 太郎 (平成〇年〇月〇日生)

本籍地 岩手県

略歴

平成19年4月 岩手医科大学薬学部 入学

同 25年3月 同上 卒業

同 25年3月 第○○回薬剤師国家試験合格

同 25年4月 薬剤師免許証第○○○○号をもって登録

同 25年4月 岩手医科大学附属病院薬剤部薬剤師同 25年4月 岩手医科大学大学院薬学研究科医療薬学専攻

薬物療法解析学専攻分野 入学

同 29年3月 同上 4年の課程を修了 見込

指導者 ○○ ○ 教授(岩手医科大学薬学部○○学講座○○学分野)

○○ 心 准教授(岩手医科大学薬学部○○学講座○○学分野)

研究場所 岩手医科大学薬学部〇〇学講座〇〇学分野, 岩手医科大学附属病院薬剤部

論文内容の要旨

I. 研究目的

Ⅱ. 研究対象ならびに方法

Ⅲ. 研究結果

IV. 結 語

【注意事項】

- ① 単位・記号は、kg、gm、g、km、m、mm、cm、1、d1、m1、%のように記載する。 原則として SGI 単位とするが、慣用的に使われている Eq や M も使用可とする。
- ② 数字と単位の間や、英文と和文の間には「スペース (空白)」を入れないこと。 例 1)数字と単位の間 : 体重約_200_g × 体重約 200g ○ 例 2)和文と英文の間 : 抗 GFP ウサギ抗 体 × 抗 GFP ウサギ抗体 ○
- ③ 音引と全角単柱、ハイフン・半角単柱・マイナス、O (オー) と O (ゼロ)、X (かける) と X (エックス)、I (小文字のエル) と I (数字のいち) 等は明確に 区別すること。
 - 例) × (かける) の代わりにX (エックス) は使用しないこと。
- ④ 反転・拡大等の装飾文字は使用しないこと。
- ⑤ 括弧は、()の使用を原則とし、括弧内にさらに括弧を用いる場合は、[] を用いること。
 - 例) (○○ [△△] □□)

(別紙様式4:甲博士)

学位申請に係る提出物チェックリスト (博士課程)

(下記の項目について確認し、□内にチェックを記入してください。)

提出物	提出部数等	備考
学位論文審査願(学位規程様式3)	1 部	
論文目録(学位規程様式4)	1 部	
履歴書(学位規程様式5)	1 部	
戸籍抄本	1 部	
学位審査手数料 (55,000円)	55,000円	学位審査願に貼付する
顔写真	2 部	縦 6cm×横 6cm
学位論文	4 部	
主論文	4 部	
主論文の共著者の承諾書及び学位申請者の分担 内容(別紙様式1)	1 部	主論文が共著の場合のみ提出
参考論文	4 部	
主論文又は参考論文を掲載する出版社・学会等か らの掲載証明書、又はそれに準ずるもの	1 部	論文が学掲載予定で公表され ていない場合のみ提出
学位論文提出者概要(別紙様式2)	1 部	
論文内容の要旨 (別紙様式3)	4 部	
学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書	1 部	
学位論文全文のデータ (pdf ファイル)	1 部	
学位論文を要約したもののデータ(pdfファイル)	1枚	事情により学位論文全文が公 表できない場合のみ提出
提出物チェックリスト (別紙様式4・本紙)	1枚	

学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書

私が執筆した論文について、学位規則第8条及び第9条、岩手医科大学学位規程第18条に基づき、岩手医科大学リポジトリに登録を申請します。

論文の種類	博士
授与番号、授与年月日 (※記入しないこと)	甲・乙 号 学位授与日: 年 月 日
所 属	医 学 ・ 歯 学 ・ 薬 学 研究科 専攻
ふりがな	
氏 名	
	住所 〒
連絡先	E-mail
	電話番号(携帯電話)
論文題目	
学術雑誌への 掲載予定	□掲載済 □掲載予定 □予定なし 掲載(予定)雑誌及び巻号年月 ()
特許・実用新案 申請の予定	□登録済 □申請中または申請予定 □予定なし
登録内容	1. 学位論文の登録内容 □ a. 学位論文全文 条件がある場合は以下に記載すること ・公開の時期: 年 月 日以降 ・その他の条件: □ b. 学位論文の内容を要約したもの(全文登録できない場合) □ (bの理由) 2. 著作権の帰属先が出版社または学協会の場合の制限について 出版社版の利用 □可 □不可
	公開時期の制限 □なし □あり(年 月 日以降公開可能) その他の条件:
共著者の同意	□当論文の利用について、共著者全員の同意を得ました。 □共著者なし

- ※著作権の帰属先が出版社または学協会の場合の場合は、許諾を得た書類を添付すること。
- ※この同意書に記載頂いた情報は学位論文の管理業務以外の用途には一切使用しません。

以下担当者記入欄

- 以下担ヨ有前					
原稿受領	データ登録	通知	備考		
1					

学位論文の岩手医科大学リポジトリ登録申請書

私が執筆した論文について、学位規則第8条及び第9条、岩手医科大学学位規程第18条に基づき、岩手医科大学リポジトリに登録を申請します。

論文の種類	博士	
授与番号、授与年月日 (※記入しないこと)	<td c<="" color="1" rowspan="2" td=""></td>	
所 属	医 学 · 歯 学 · 薬 学 研究科 専攻	
ふりがな	いわて たろう	
氏 名	岩 手 太郎 (節)	
連絡先	住所 〒 028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1 E-mail tiwate@iwate-med.ac.jp 電話番号 (携帯電話) 090-XXXX-XXXX	
論文題目	学位論文のタイトルを和文と英文の2種類記載する。 ※主論文のタイトルではないので注意。欄内上段に和文版、その下に英文版を記載する	
学術雑誌への 掲載予定	□掲載済 ■掲載予定 □予定なし 学位論文の掲載予定 掲載(予定)雑誌及び巻号年月 (Journal of ○○○○ 20XX 年*月 掲載予定)	
特許・実用新案 申請の予定	□登録済 □申請中または申請予定 ■予定なし	
登録内容		
共著者の同意	■当論文の利用について、共著者全員の同意を得ました。 □共著者なし	

※著作権の帰属先が出版社または学協会の場合の場合は、許諾を得た書類を添付すること。

※この同意書に記載頂いた情報は学位論文の管理業務以外の用途には一切使用しません。

以下担当者記入欄

原稿受領	データ登録	通知	備考